

別記様式（第6条関係）

令和3年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議員 宛

議員氏名 高橋 浩



令和2年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政務活動費	144,000円	@12,000円×12月
自己負担	円	
合計	144,000円	

2 支出

項目	金額	内訳
研究研修費	46,041円	別紙のとおり
調査旅費	円	別紙のとおり
資料作成費	11,540円	別紙のとおり
資料購入費	円	
広報費	15,840円	別紙のとおり
広聴費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会議費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	73,421円	収入支出差引残金 70,579円を返金する

令和02年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	高橋 浩
-----	------

項目	整理番号	金額	内 訳
1	研究研修費		
	01-01	3,950	議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費
	01-02	30,065	議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費
	01-03	12,026	議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費
	小 計	46,041	
2	調査旅費		
	小 計	0	
3	資料作成費		
	03-01	11,540	事務消耗品代
	小 計	11,540	
4	資料購入費		
	小 計	0	
5	広報費		
	05-01	15,840	「奥和会だより」印刷代
	小 計	15,840	
6	広聴費		
	小 計	0	
7	要請及び陳情活動費		
	小 計	0	
8	会議費		
	小 計	0	
9	人件費		
	小 計	0	
10	事務所費		
	小 計	0	
合 計		73,421	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	令和 02 年 07 月 25 日
令和02年度	議員名	高橋 浩	支出項目	研究研修費

金額	3,950	円
----	-------	---

使途： 議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費

実施日：7/25 会場：アイーナ（盛岡市）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	受講料	R02-07-25	500		500
2	交通費（新幹線代）	R02-07-25	6,080	3,740	2,340
3	交通費（車賃）自宅～水沢江刺駅	R02-07-25	1,110		1,110
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			7,690	3,740	A 3,950
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 3,950

備考	「政務活動費の手引き」より、交通費は奥州市職員等の旅費に関する条例に準ずる取扱いとし、No.2のうち特急料金は対象外とする。
	No.3は、自宅～水沢江刺駅（往復）30km×37円/km

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）



2020年7月25日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 02
			支出整理日	令和 02 年 12 月 19 日
令和02年度	議員名	高橋 浩	支出項目	研究研修費

金額	30,065	円
----	--------	---

使途： 議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費

実施日：8/8、9/12、10/24、11/14、12/19 会場：アイーナ（盛岡市）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	受講料	R02-08-08	500		500
2	交通費（自宅～アイーナ）	R02-08-08	5,513		5,513
3	受講料	R02-09-12	500		500
4	交通費（自宅～アイーナ）	R02-09-12	5,513		5,513
5	受講料	R02-10-24	500		500
6	交通費（自宅～アイーナ）	R02-10-24	5,513		5,513
7	受講料	R02-11-14	500		500
8	交通費（自宅～アイーナ）	R02-11-14	5,513		5,513
9	受講料	R02-12-19	500		500
10	交通費（自宅～アイーナ）	R02-12-19	5,513		5,513
合計			30,065	0	A 30,065
按分の内容			按分割合		B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 30,065

備考	公共交通機関を利用する時間的余裕が無かったことから、自家用車を利用したもの。
	「政務活動費の手引き」より、交通費は奥州市職員等の旅費に関する条例に準ずる
	取扱いとし、その金額を算出した。
	【内訳】自宅～アイーナ(往復車賃) 149km×37円/km=5,513円

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

2020年8月8日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

2020年9月12日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

2020年10月24日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

2020年11月14日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

2020年12月19日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 03
			支出整理日	令和 03 年 02 月 13 日
令和02年度	議員名	高橋 浩	支出項目	研究研修費

金額	12,026	円
----	--------	---

使途：議員のための「問題の発見と解決」講座 受講料と交通費  
 実施日：1/16、2/13 会場：アイーナ（盛岡市）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	受講料	R03-01-16	500		500
2	交通費（自宅～アイーナ）	R03-01-16	5,513		5,513
3	受講料	R03-02-13	500		500
4	交通費（自宅～アイーナ）	R03-02-13	5,513		5,513
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合計			12,026	0	A 12,026
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 12,026

備考	公共交通機関を利用する時間的余裕が無かったことから、自家用車を利用したもの。
	「政務活動費の手引き」より、交通費は奥州市職員等の旅費に関する条例に準ずる取扱いとし、その金額を算出した。
	【内訳】自宅～アイーナ(往復車賃) 149km×37円/km=5,513円

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

2021年1月16日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

2021年2月13日

領収書

議会改革研究会  
代表 齋藤俊明

高橋 浩 様

金 500 円也

上記金額を正に受領いたしました。

但し、資料代 として

政務活動費 支出整理票			整理番号	03 - 01
			支出整理日	令和 02 年 12 月 20 日
令和02年度	議員名	高橋 浩	支出項目	資料作成費

金額	11,540	円
----	--------	---

使途：事務消耗品代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	ペンケース	R02-07-27	264		264
2	ノート	R02-09-07	814		814
3	定規・書類整理ファスナー他	R02-10-21	880		880
4	プリンターインク・乾電池	R02-11-25	5,206		5,206
5	ノート、ペン	R02-11-26	638		638
6	フォルダー・スポットライター	R02-11-28	1,153	550	603
7	タブレット接続用機器	R02-12-20	3,135		3,135
8					0
9					0
10					0
合 計			12,090	550	A 11,540
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 11,540

備考	No.6 送料は対象外

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

(領収書等添付用台紙)

整理番号

03 - 01



TEL 0197-23-2532  
営業時間 9:30~21:00

2020/07/27 17:49 R:1 担:6  
(ハンケース)

一般文具 外税 240  
4902778164327 8000

小計 240  
外税 24

合計 264  
(10%対象 264)  
(8%対象 0)

現金 270  
お釣り 6

奥州市内教科書取扱店

※印は軽減税率対象  
レシートNo: 010071813



TEL: 0197-35-1032

2020年 9月 7日 (月) 15時44分  
店: 333490 POS: 0001

担当者No: 00000999

00017 事務文具 ノート 外 ¥310  
00017 事務文具 ノート 外 ¥430

小計 ¥740  
(10%外税対象額 ¥740)  
消費税 ¥74  
外税額 ¥74  
お買上点数 2点

合計 ¥814  
お預り ¥815  
お釣り ¥1



5154



ダイソー岩手江刺店  
TEL: 080-4122-7979

<令頁 又 証正>

2020年10月21日(水)11:56

レシNo.: 0001

責: 紺野

ステンレス直線定規 (15 ¥110内  
ミニマムライト ¥110内  
いろんなサイズの消しゴム ¥110内  
書類整理ファスナー30P ¥110内  
カラフルジッパーケースB ¥110内  
ペンケースA ¥110内  
メッシュケース A5 シ ¥110内  
ビニールネットケース (な ¥110内  
小計 8点 ¥880  
(10%内税対象額 ¥880)  
(10%内税額 ¥80)  
合計 ¥880  
お預り合計 ¥1,030  
お釣り ¥150

いつもご利用ありがとうございます  
返品・交換は、1週間以内に  
レシートと商品をご持参下さい。  
なお食品、印鑑、開封済・使用済  
商品をご遠慮下さい。



店: 007639 レシートNo.: 6102

高橋 浩様

Page 1/1



株式会社 MonotaRO

〒680-0876

兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベルテ

TEL 0120-443-509 FAX 0120-289-888

(土・日・祝日を除く 8:00~18:00)

発行日 2020/11/30

納品書

ご注文日 2020/11/28

出荷日 2020/11/30

納品書番号 021699490006-01

お支払方法 クレジットカード

参照番号

注文コード	ブランド/商品名 品番/オプション 内容量	単価 金額(税込) 費用(前払)	数量	うち消費税
28632486	パイロット PILOT+LHIT LAB. 持ち歩きフォル ダース A4 PL-F04-45-NC 1個 / ノンカラー	¥399 ¥439	1 ¥40	
28618109	パイロット スポットライター-VW SW-155L-YO 1本 / イエロー6オレンジ	¥149 ¥164	1 ¥15	
	配送費	¥500 ¥550	1 ¥50	

消費税は明細行毎の単価×数量に税率をかけ、総額を四捨五入したものを合算します

合計 ¥1,153  
(うち消費税 ¥105)

ご購入商品が明細に記載されている場合は、ご購入の履歴についてお問い合わせください。  
ご購入履歴の照会には、ご購入者名と商品名を照会する必要があります。

ご購入商品が明細に記載されていない場合は、ご購入履歴の照会には、ご購入者名と商品名を照会する必要があります。



021699490006-01

K20563164

109524248

03

新製品が安い  
**KS ケーズデンキ**

**お買上げ明細**

2020年11月25日(水) 17時16分

【お名前】 (0000057095196)  
 カバシ ヒロシ  
 高橋 浩 様  
 会員番号 5006460360801

-----<明細>-----

1 ●エコリカ リサイクルインク	・ 持帰
エコリカ	
4562451400328 ECI-E70L6P+BK	10%
10%値引対象 1点	¥3,346
-----	
2 ●アルカリ乾電池	・ 持帰
マクセル	
4902580184834 LR6(BS) 10P	10%
10%値引対象 1点	¥376
-----	
3 ●エコリカ リサイクルインク	・ 持帰
エコリカ	
4571163366181 ECI-E70L-B	10%
10%値引対象 2点	¥1,484
-----	
4点/合計	¥5,206
税率別内訳 / 課税対象額 10%	¥5,206
(内消費税額)	¥473

[0545021-054403176-2310004952952]

**領収証**

2020年11月25日(水) 17時16分

高橋 浩 様

金額 ¥5,206  
 (内消費税等 ¥473)

但し、お品代として  
 上記金額正に領収致しました。

-----<決済内訳>-----

現金	¥5,206
(内消費税等)	¥473
-----	
現金お預かり	¥10,001
お釣り	¥4,795



TEL 0197-23-2532  
 営業時間 9:30~21:00

2020/11/26 17:11 R:1 担:8

一般文具	外税	ノート	210
4971660019854			1
一般文具	外税	ノート	210
4971660019885			1
一般文具	外税	ボールペン	80
4902778164334			1
一般文具	外税	ボールペン	80
4902778225431			1
-----			
小計			580
外税			58
-----			
合計			638
	(10%対象)		638
	(8%対象)		0
-----			
現金			640
お釣り			2

奥州市内教科書取扱店

※印は軽減税率対象  
 レシートNo: 010096091

# 新製品が安い KS ケースデンキ

(改号)

## お買上げ明細

2020年12月20日(日)

11時43分

【お名前】 (000057095196)

カインズ

高橋 浩

様

会員番号 5006460360801

-<明細>-

1 Lightning - USB	・ 持帰
APPLE	
4547597916711 ME291AM/A(Lightning	10%
5%値引対象 1点	¥2,090

2 Lightning 3.5 m	・ 持帰
APPLE	
4547597974780 MMX62J/A	10%
5%値引対象 1点	¥1,045

2点/合計 ¥3,135

税率別内訳 /	課税対象額	10%	¥3,135
	(内消費税額)		¥285)

[0545021-054403152-2310006595713]

## 領収証

2020年12月20日(日)

11時43分

高橋 浩

様

金額	¥3,135
	(内消費税等 ¥285)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-

現金	¥3,135
	(内消費税等 ¥285)

現金お預かり	¥10,000
お釣り	¥6,865

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 03 年 01 月 21 日
令和02年度	議員名	高橋 浩	支出項目	広報費

金額	15,840	円
----	--------	---

使途：「奥和会だより」印刷代

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代	R03-01-21	15,840		15,840
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			15,840	0	A 15,840
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額 (A × B (按分がない場合はA再掲))					C 15,840

備考	(単価)80円×180部+消費税
	.....
	.....

領収書貼付欄 (貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと)

No. \_\_\_\_\_

## 領 収 証

高橋 浩 様

令和 3 年 1 月 21 日

種 別	金 額	摘 要
入金		期金・小切手
内訳		約 手
		相 殺
		振 込
		消費税

金額

千	百	拾	万	千	百	拾	円
		9	1	5	8	4	0

係 印

E

但し 奥州市議会  
上記の金額有難く領収致しました

**あべ印刷株式会社**

代表取締役 阿 部 由 雄

〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字東原

TEL (0197) 24-8333

FAX (0197) 24-8330

この領収証で係印の無いもの並びに金額を訂正してあるものは無効です。



あ わ か い

No.7

# 奥和会だより

【発行責任者】奥和会会長 渡辺 忠 【発行日】令和2年12月28日

## 挨拶



奥州市議会会長  
奥和会 会長  
渡辺 忠

市民の皆様には、日頃より奥州市議会に對しまして、又、当会派「奥和会」に對しまして御指導をいただいておりますことに心から感謝、御礼を申し上げます。さて、奥州市議会も改選されてから三年目を経過し、任期最後の四年目を迎えるようになっています。特に新型コロナウイルス対策に重点



奥州市議会 議長  
小野 隆夫

このたび奥和会機関紙「奥和会だより」第七号の発行にあたり、拙稿ながら一文寄せさせていただきます。さて、昨年一年は新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。そして、いまだ感染が治らないまま年を越してしまいました。そのような中、議会の在り方についても考えなければならぬことが多々ありました。その一つが、「議会業務継続計画」「議会BCP」であります。議員の参集が困難な場合においても、オンラインで会議に参加出来るという取り組みです。このことは災害に限

## 「議会も時代の変化と共に」



をおき、市当局との更なる連携を図りながら、市民の安全、安心を守りつこの難局を乗りこえなければなりません。今こそ、市当局と我々議員の今後の活動に力を合わせ乗り越える時であると思います。

らず、育児や介護中であっても審議可能となります。今般のコロナ禍は、新たな時代への対応について考えるきっかけを作ってくれたことは事実であります。今年奥州市議会では、全国マニフェスト大賞議会部門において最優秀賞を受賞することが出来ました。時代は常に目まぐるしく変化します。その時代に対応すべく、議会の在り方も常に見直していかなければなりません。現在市議会では、議会基本条例の見直しをしております。議会改革に終わりはありません。「市民に開かれた」議会の実現に向けて不断の努力を尽くしてまいります。市議会最大会派である「奥和会」に期待するところ大であります。奥和会をますますのご活躍をご祈念いたします。

## 「一般質問の状況」

二〇二〇年に開催された四回の定例会において、奥和会メンバーは次の通り一般質問を行いました。各自所感を述べるとともに、市当局の姿勢等の検証や各種提言をしました。

### 2月定例議会

菅原 由和議員

都市計画と公共施設マネジメントについて

指定管理者制度について

中西 秀俊議員

公共交通について

高橋 浩議員

スポーツの推進について

地域医療について

渡辺 忠議員

地方版総合戦略について

### 6月定例議会

中西 秀俊議員

江刺地域の保育所と小学校の統合について

千葉 和彦議員

高齢者支援対策について

小野寺 満議員

新型コロナウイルス感染症対策について

財政健全化について

### 9月定例議会

中西 秀俊議員

江刺地域の小・中学校統合計画について

ヘリポート整備について

菅原 由和議員

学校及び教育・保育施設等における相談支援体制について

都市プロモーションについて

藤田 慶則議員

企業誘致について

市有財産の活用について

### 12月定例議会

菅原 由和議員

学校給食施設について

子どもの健全育成について

中西 秀俊議員

江刺地域の小中学校再編計画について

投票区再編計画について

高橋 浩議員

空き校舎の有効活用について

小野寺 満議員

林業振興策について

農業振興について

障がい者福祉について

学校施設整備について

千葉 和彦議員

鳥獣被害対策について

将来展望は住民と共に!!



最近思うことが沢山あることを感じながらも、先のばしはこれ以上許されない状況であると思っております。

それらは、奥州市のみならず、全国でも共通認識とらえている。市営三スキー場のあり方、類似施設の見直し、温泉施設のあり方、学校施設の集約化等も、今後の焦点となると思う。

ある施設を今後どう生かすのか。人口減少対策と同時に、施設のあり方も検討されなければならない。まった無しである。

合併前の旧市町村時代に建設された類似施設の集約化も皆さんで検討され、工夫と判断が必要であり、今後の大きな課題であると思ふ。

いずれ厳しい財政状況を示しながら、将来展望を住民と共に考え、まずは、施設のあり方、生かし方を皆さんで語り合い、住民合意を得ながら前に進む時であると思ふます。

合併の効果を皆さんで語り合うと共に、無いものを求めるのではなく、あるものを工夫と知恵でも

って議論しあうことによって、奥州市の進む方向性が見えてくる。お互いに批判しあうのでは無く、小さなことでも合併したから達成できたということが最近多く聞かれるようになってきている。

この厳しい時代を市民一人ひとりが小さなことでも分けあい、尊重し合うことが乗りきっていく。それが奥州市の発展であり、ここに住む人々の幸せに結ばれてくると思っています。



視点

我が家から、西に奥羽山脈、東に北上山地、南東に東稲山を眺め、六五年が過ぎた。山々は特段変わった様子もなく、当たり前の風景であるが、最近では岩手・宮城内陸地震・東日本大震災・ゲリラ豪雨・コロナ禍と、よく一〇〇年に一度ともいわれる非日常的なことが起こっている。

そんな中、奥州市議会・産業経済常任委員会では、商工業の振興策をテーマに、若者が集う・これからのまちづくりをサブテーマに掲げ、市民と議員の懇談会を一三名の市民の方々の出席をいただき、ワールドカフェ方式で話し合いを

しました。ある商店街では、以前は三〇を超える店舗があったが、現在、販売を行っているのは、五店のみで商店街ではなく、住宅街になっている。奥州市の中心市街地活性化は不可能になってきている。

大胆な施策が必要ではないか。商店も農業と同じく後継者不足である。大手資本と勝負するには、違う土俵で戦う、専門性を活かす商売でないと難しい。空き店舗の有効活用。カヌーをはじめスポーツの大会、合宿誘致により人を呼びこむべき。やる気のある方は少なからずいるので、その方々を育成する勉強会の開催などを継続的に実施し、新たなアイデアを出せる環境を整備してほしい等々の意見が出されました。最後にワールドカフェは良いこと、テーブルから出た提案を進めてほしいという要望も出されました。

改めて、アンテナを高くし、時には、場所を変えて山々を眺めることが多く、視点を変えて物事を見ることが大事と感じた。



しあわせについて

人は、どうすれば幸せを感じ、満ち足りた気持ちになれるのか。

欲しいものを手に入れたり、自分がやるうと決めた目標を達成することができれば満足するのでしょうか。

試験に落ちるより合格したほうがよい、お金はないよりあったほうがよい、会社に入ったら昇進したい、好きな人から愛されたいという希望が満たされれば幸せになるのでしょうか。現実はその単純ではありません。どれほど成功をおさめ、お金持ちになってもあまり自分の境遇に満足していない人もいます。

反対にお金や社会的な地位がなくても、家族を大事にして人生を楽しむ、感謝しておだやかに暮らしている人もいます。

人間の要望には限りがありません。あの服が欲しい、好きな人やらちやはやされたい。そうした欲望は、満たされれば満たされるほど、もっと多くのものを望む気持ちが生れます。欲望を追いかけたいだけでは、決して幸せな人生を送ることはできないと言います。

欲望から完全に解放されるのは難しいことです。一步引いて、正しいことをするために少し損をしてもいいと考えられるようになります。

幸せになるには「夢と希望」と

いくらかのお金は必要です。少なくとも、自分にも、他人にも、どちらにとってもプラスになることをしようと心がけましょう。うまくいった人をうらやましがって、嫉妬するのはなく、「自分は自分、他人は他人」と考えるようにすれば、おだやかな気持ちでいられます。自分はなんのために生きるのかを考え、高い目標を持つて生きるようにしましょう。

「目標や夢に近づこう」と思うか「どうでもいいや、楽しく生きればいいや」と思うかで、その人の生き方は大きく異なります。

「コロナ禍で本を読んで」



「絶対」は「絶対」にない 積極果敢な挑戦を

明智光秀による本能寺の変で天下統一を目前にして生涯を終えた織田信長は、それまでの常識や価値観にとらわれない新しい発想で時代を切り拓き、日本史上類を見ない大改革者といわれております。兵農分離や鉄砲の導入、楽市・楽座や関所の廃止などの規制緩和を進めたほか、天下布武を掲げて天下統一のビジョンを明確にするなど、牧拳にいとまがありません

した。

その信長の名言に「絶対は絶対ではない」という言葉があります。これは、絶対不可能と思えることでも突破口はある、絶対に大丈夫だと思った時点で隙が生まれるという二つの意味を持ち、常に考えて行動せよ、大丈夫と思った時点で成長は止まるということであります。

議会の役割は行政のチェック機能・監視役と言われてきましたが、現在はそれのみならず、市民の声の反映や重要課題の解決のためにも、議会自らが政策の立案や提言をすることも重要な役割であり、奥州市議会ではこの間、常任委員会から市当局に対する政策提言をするなど様々な改革を進めて参りました。その取り組み成果として、今年度公表された議会改革年度ランキングで全国第九位、また、マニフェスト大賞の議会部門では最優秀賞を受賞することができました。

今の規則や慣習が絶対ではなく、変えるべきもの、変えざるべきものを的確に見極めながら、積極的に行動に移していくことが重要であり、二元代表制の一端である議会が変わっていくことが、結果として地域の課題解決や住民福祉の向上に繋がるものと強く思っております。引き続き歩みを止めることなく、議会改革に積極果敢に挑

戦して参ることを改めて決意する次第であります。



是々非々

令和二年は、新型コロナウイルスにより私たちの生活スタイルが一変した一年となりました。そして未だコロナ禍の終息が見通せない状態となっております。奥州市においては、予算を何度も組み直し補正予算にて新型コロナウイルス感染症対策を講じてきました。市議会におきましても支援対策を重点的に協議・検討を重ねてきた一年でありました。

さて、二〇〇六年に誕生した奥州市は一五年目を迎えようとしております。これまで新設合併市として、「各地域の均衡ある発展」を目標に新市づくりに取り組んできました。しかしながら、その間少子高齢化・人口減少、公共施設の老朽化対応や施設再編が進まない状況が続き、更には普通交付税の合併算定替への影響もあり、現在市では厳しい財政運営が強いられ、財政健全化に向けた対策に取り組んでいくことが急務という状況にあります。今後、財政再建に向けた本格的な取り組みが

進んでいきますが、私も初心を忘れず、課題の先送りとならないよう議会の場において、是々非々の立場で課題解決に臨んでいきたいと思っております。幸い奥和会では、経験豊富な諸先輩が多く、様々な市政課題に対し色々とアドバイスをもらいながら議員活動をしていくことができております。

一〇年後・二〇年後の住みよい奥州市をつくるため、市民皆様からいただくお一人おひとりの声を大切に、その課題解決に向けて丁寧に向き合い、まじめに取り組んでいきたいと思っております。



奥州市の未来のために 財政健全化を

本市では、平成二九年三月に「奥州市行政改革プラン」(四カ年計画)を策定し、限られた経営資源(職員・資産・資金)を最大限に活用し、最大の効果を上げる行政経営改革に取り組んできました。本プランの中間年である令和元年度に中間評価を行いました。目標四四項目に対し、達成した項目は二二項目に留まりました。平成二八年度以降、国からの普通地方交付税が急激に減少したた

め、歳出を削減するため小学校の再編、公共施設の統合、観光施設(温泉施設、スキー場等)の民間移譲等に取り組んでいますが、いまだにその成果は得られていません。

現在のふるさと納税の伸長や市税徴収率向上、職員数の削減だけでは、歳入・歳出の均衡を支えられない状況となっております。このような状態が続けば、市の財政調整基金を毎年取り崩し、やり繰りを行わなければなりません。令和二年度一般会計予算も歳入が不足したため、財政調整基金から三〇億円を超える額を繰入しました。

毎年このように歳入不足が生じれば、令和五年度には財政調整基金が枯渇する恐れがあります。早急に財政の健全化に向けた事業を進め、成果を上げる必要があると思っております。



すべき事

政治家とは、「議会議員を指す事が多く、議案を決め、様々な案件を議論し、方向性を見つけていくことが仕事の中心である。様々な人物と交流し、案件を吸い上げ、他の議員との情報交換も重要で、

先見性・情報収集力・分析力・決断力も必要とされる」と言われます。

当初、政治家と言う言葉に照れや、気恥ずかしさを感じましたが、議会や委員会等を通じて、提出された議案等は市民生活に直結する事を考えると、改めて立場の重要性を感じます。

又、地域で見聞きした現状や意見を基に、議会で質問し、意見を述べる事が市民意見の反映と考えます。その答弁や現状を市民に伝える事も重要な役割と考えます。そのために日々様々な人と交流を意識し、多くの人とお話しをする中から、現状と理想とのギャップを探ることが問題点の発見に繋がります。そのギャップをどの様な施策で埋めれば目標や理想に近づくか、達成する為の「すべき事」を模索し「施策に繋げる事」が仕事と考えます。

今後、多くの皆様からお話しや御指導をいただき、伺った問題や意見等を行政にどの様に反映させるか、会派内や同僚議員と情報交換を深め、政治家としてより良い奥州市発展に繋がると、未熟ですが今後も研鑽努力して参ります。



2020 議員のための「問題の発見と解決」講座  
開講案内

■講座開講の趣旨

地方議会のあり方をめぐる議論は、議会基本条例の制定数が地方議会の半数にのぼる現段階において、議論は、議会改革の実質を問う段階に入ったといえます。

議会改革の実質を問うにあたって、また地方自治体がかかえる諸問題を考えるにあたって問われているのは、議会及び議員の質を保证する議会力、議員力です。

そこで、岩手県立大学地域政策研究センター・公共政策研究所が主宰する「議会改革研究会」では、基礎的、専門的知識と技能の修得によって議会力、議員力を強化するための講座、〈議員のための「問題の発見と解決」講座〉を開設します。

■講座の目的

〈議員のための「問題の発見と解決」講座〉の目的は、地方自治体がかかえる諸問題について考えるにあたって必要とされる問題発見力と問題解決力に関する基礎的、専門的知識と技能の修得にあります。

講座は、政策過程モデルと総合計画のロジックモデルにもとづいて行いますが、内容的には、地方自治体がかかえている具体的な課題を取りあげ、理論と実践を同時に学ぶことによって、議会及び議員活動に必要な知識と技能の修得をめざします。

■講座の計画

- 第1回 問題の発見と解決 (1)
  - 1 問題とは何か
  - 2 問題の発見と解決のための思考方法
- 第2回 問題の発見と解決 (2)
  - 3 問題の発見と解決のためのアプローチ
  - 4 問題の発見と解決のプロセス
- 第3回 問題の発見と解決 (3)
  - 5 演習－人口減少社会の到来について考えてみよう
- 第4回 政策の分析・検討 (1)－事例A (1)
- 第5回 政策の分析・検討 (2)－事例A (2)
- 第6回 政策の分析・検討 (3)－事例B (1)
- 第7回 政策の分析・検討 (4)－事例B (2)
- 第8回 未定
- 第9回 未定
- 第10回 未定

■テキスト

教科書のようなテキストは使用しませんが、資料を組み込んだレジュメと補助資料を用います。

■講座の形式

講義が中心になりますが、当該テーマについての理論的、実践的視点からの質疑応答、議論によって行います。また、必要に応じて、ワークショップを行います。

■参加方法

講座の内容におうじて興味のあるテーマを自由に選択

\* 参加の場合は、3日前までに、メールで連絡をお願いいたします。

■受講料

資料代 500円

■実施日

毎月1回、土曜日、13:00~14:30、14:40~16:10 2コマ

第1回	5月16日	第6回	10月24日
第2回	6月13日	第7回	11月14日
第3回	7月25日	第8回	12月19日
第4回	8月 8日	第9回	1月16日
第5回	9月12日	第10回	2月13日

\* 開催日は、会場の都合により、月によって、第2土曜日、第3土曜日、第4土曜日と異なりますので注意してください。

■場所

岩手県民情報交流センター（アイーナ）、7F 岩手県立大学アイーナキャンパス

\* 開催場所は、学習室2が基本ですが、月によって異なりますので注意してください。会場については、当日、掲示をします。

■講座担当者

岩手県立大学 研究・地域連携本部 特任教授 齋藤俊明

\* 必要におうじて学内外から講師を招聘

■主催

岩手県立大学地域政策研究センター・公共政策研究所 議会改革研究会

■問い合わせ

岩手県立大学 研究・地域連携本部 齋藤俊明

電話 019-694-2758 shunmei@iwate-pu.ac.jp